



ECO通信

発行者
浅田 萌花

新世代電力 半永久自己発光 ハイパーヒカリゴケ



ハイパーヒカリゴケ...

空気中の水分だけで

半永久的に生き続け

(光り続け)る植物。

環境の変化に強く

湿度0%か100%以外なら

生き続ける。

独特の科学技術と

バイオテクノロジー

栄養価の高い水と

幾種もかけあわせて

完成した。

自分の力で発光できて

光の強さまでも人工的に

コントロールできる。

従来のヒカリゴケとの違い

従来のヒカリゴケは倒木の

かげやどうくつの中、暗く

湿度の高い場所に生息し

環境変化に弱く、

人工では湿度、温度の

管理がむずかしい。

自然発光ではなくごく

わずかの光を反射させて

光るため、光も弱い。

新世代 ことわざ

苔(こけ)雪の功(たけ)いせつ(雪)のこ

昔(いにしへ)の人はまだ弱(よわ)かたハイパーヒカリゴケや

雪(ゆき)の光(ひかり)で勉強(べんけん)して立派(りっぺい)に

なった事(こと)から

苦学(くがく)して勉学(べんがく)にはげむ事(こと)

豊富なカラーとしてくみ

フラミンゴがカニやエビを食べて体がピンクに

なるようにハイパーヒカリゴケも育った環境や

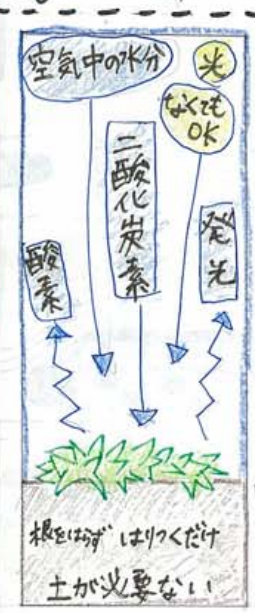
水・空気によって発光する色を人工的に

変えられる。

白い光で、容器の

色をかえても

楽しむ事ができる。



コケが地球を救う!!

屋内の9割の電気を

ハイパーヒカリゴケで

まかっています。環境に

優(やさ)しく、汚(よご)れん物質(ぶつしつ)をたえず

低(ひ)コストで安全

空気清浄・消臭(けうしゅう)効果も

高い。信号機(しごうき)のような

点滅(てんめつ)も可能。

ビルの屋上や

カベにも使(もち)いやす

ヒートアイランド現象

地球温暖化(ちきゅうわんぬんか)や砂漠(さばく)化(か)の

ストップに貢献(こうけん)しています。

ハイパーヒカリゴケが

世界中を

明るく

照らす

日も

近いです。

